

これまでの実証実験

グリーンファイナンスへの活用（電力取引分科会B/2023年2月実施）

電力取引分科会サブグループBでは、デジタル通貨DCJPYでカーボンニュートラルに向けたサステナビリティリンク・ローンの実証実験を行いました。

電力取引プラットフォームを用いた電力取引で発生する決済及びサステナビリティリンク・ローンの実行をデジタル通貨DCJPYで行うことにより、サステナビリティ目標の達成に応じたローン金利の優遇や、用途制限を付すことにより融資目的にのみ有効となる用途制限の実証を確認できました。

クリーンエネルギーの利用実績等の増加がファイナンスサービスの優遇条件となることで、クリーンエネルギーの取引データをキーとしたファイナンスサービスで企業の脱炭素を推進するだけでなく、企業自らの主体的な脱炭素行動を創り出す循環を生み出すことを期待し、将来的な可能性を模索します。

